

## 何でも読もう会

書物名	『何者』 朝井リョウ	開催 日時	2023.7.3	出席者	4名
<p>芥川賞作品が一段落し、前回より直木賞作品を読んでいる。現代若者文化に触れようこの作品を選んだ。</p> <p>5～6人の大学生が主役で、前半は彼らの就職活動に取り組む風景やお互いの協調協力の模様が明るく、面白おかしく描かれる。</p> <p>若者言葉、スマホ言葉がふんだんに出てくるので、それだけでも新鮮だった。但し、少しくどいとの辛口意見も。</p> <p>穏やかな就職活動風景だが、彼ら彼女らの中で女子学生に内定第1号が出たのを機に彼らの心中が次第に怪しくなる。それを直接口に出さずに、スマホでツイートしているのだ。それもオープンなアカウントと秘密のそのの二つを使い分け、表の感情と裏の感情を表している。日記を書けばいいのにと会の中で声が上がったが、日記とは違うようだ。誰かに聞いてもらいたいのだろう。現代の若者の複雑で哀しい心理を少し感じた。</p>					